

園医・嘱託医からのお願い

新型コロナウイルスの感染拡大で、保護者の皆様も不安で心配な日々をお過ごしのことと思います。

園の子どもたちの健康を管理する園医から、いくつかのお願いがあります。



1. 予防接種は予定通り受けましょう！

予防接種で防げる病気は、子どもがかかると新型コロナウイルスよりも重症になってしまう病気ばかりです。新型コロナウイルスを恐れて接種をしないでいると、そのような重症な病気になってしまう危険が大きくなります。

予防接種は、「不要不急の外出」には含まれません。診療所は、それに、感染を拡げない工夫をして予防接種を行っています。

ワクチンを受けに行って感染してしまう心配な方は、かかりつけ医に相談してみてください。

新型コロナウイルスの影響で、世界では1億人以上の子どもたちが、麻疹のワクチンを予定どおり受けられなくなる心配があるそうです。今後、麻疹の流行が拡がることが非常に懸念されます。麻疹からお子さんを守るため、

1才の誕生日＆年長さんになったら麻疹風疹(MR)ワクチンを

1日も早く受けましょう！

2. 風邪症状があるときは



微熱や咳、鼻水、のどの痛みなどの症状がある場合は、たとえ元気そうであっても、登園を控えましょう。これはとても大切なことです。

新型コロナウイルスは、子どもでは軽い症状のことが多く、ふつうの風邪と区別がつきにくいです。園で、病気を流行らせないために、症状があるときには自宅で療養しましょう。熱が下がっても、解熱後数日の自宅待機が必要です。子どもたちや保育士さんを守るためにご協力ください。

以下を参考にしてください。

新型コロナウイルス感染症と予防接種に関するQ&A（VPDの会）

<http://www.know-vpd.jp/faq/20711.php>

QRコードからもサイトに繋がります

保育園における新型コロナウイルス感染症に関する手引き（小児感染症学会）

2003_covid19_1.pdf

